

「海兵隊撤退を」

悲しみと怒り 限界を超えた



「怒りは限界を超えた」と記されたフラカードを掲げる参加者。19日午後1時すぎ、那覇市の奥武山陸上競技場

那覇 追悼・抗議県民大会に数万人

米軍属女性暴行殺人事件に抗議する「元海兵隊員による残虐な蛮行を糾弾! 被害者を追悼し、沖縄から海兵隊の撤退を求める県民大会」(主催・辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議)が19日午後2時から那覇市の奥武山陸上競技場を主会場に開かれた。戦後71年、施政権返還から44年が経過してなお、過重な基地負担に伴う米軍関係犯罪によって県民の人権が虐げられ、命が奪われる沖縄の実態を訴え、この状況を放置する日米両政府への異議を示そうと県内外から数万人が会場へ詰め掛けた。

多くの参加者は主催者の呼び掛けに応じて黒色の服や小物を身につけて参加し、事件への抗議だけでなく、被害者を悼み、遺族に寄り添う姿勢を表した。

大会決議は、繰り返される米軍関係の犯罪や事故に対する県民の怒りと悲しみは限界を超えていると指摘。日米両政府が事件のたびに繰り返す「綱紀粛正」「再発防止」には実効性がないと反発し、県民の人権と命を守るためには、米軍基地の大幅な整理縮小、中でも海兵隊の撤退は急務だと訴えた。

さらに両政府に①遺族、県民への謝罪と完全な補償②県内移設によらない普天間飛行場の閉鎖・撤去③日米地位協定の抜本的な改定を求めた。



手作りのプラカードを準備して参加する人たち
=19日午後1時すぎ



開場と同時に陸上競技場に入場する県民大会参加者=19日午後0時半ごろ、那覇市の奥武山陸上競技場



県民大会前に被害者女性の遺体が遺棄された現場で献花し、黙とうをささげる市民=19日午前8時半ごろ、恩納村安富祖

「悲劇二度と」 発見現場に 献花相次ぐ

【恩納】米軍属女性暴行 午前、これから事件に抗
殺人事件で被害に遭った 議する県民大会に参加す
女性の遺体が発見されたと いう人たちが多数訪
恩納村内の現場には19日 訪れた人たちは「二



白い折り鶴を並べる参加者=19日午後0時20分



県民大会の開会を待つ参加者=19日午後1時ごろ

度とこんな事件は起こさ
せない」という気持ちを
手を合わせて被害者女性
に報告した。

「あまりにも悲しくて、
人ごとだとは思えない」。
安仁屋正吉さん(87) 読
谷、農家 〓は「あなたの
死は絶対に無駄にはしま
せん」と伝えた。これから
県民大会に行ってくる」
と決意を述べた。

現場に線香を手向け、
静かに黙とうをささげた
山本和順さん(56) 〓埼玉
県、会社役員 〓は「事件
は、より身近に心の痛み
を感じた。日本に住む全
ての人にとっての災い
だ。被害者女性に「今日は
あなたのために多くの人
が那覇に集まりますよ」
と報告した」と話した。

大会決議(案)

元海兵隊員の凶悪な犯罪により、20歳
の未来ある女性のいのちが奪われた。こ
れは米軍基地があるが故の事件であり、断
じて許されるものではない。

繰り返される米軍人・軍属による事件
や事故に対し、県民の怒りと悲しみは限
界を超えた。

私たちは遺族とともに、被害者を追悼
し、二度と繰り返させないためにこの県
民大会に結集した。

日米両政府は、事件・事故が起きるたび
に「綱紀粛正」「再発防止」を徹底すると積
明してきたが実行されたためしはない。
このような犯罪などを防止するためには、も
はや「基地をなくすべきだ」との県民の怒
りの声はおさまらない。

戦後71年にわたって米軍が存在してい
る結果、復帰後だけでも、米軍の犯罪事件
が5910件発生し、そのうち凶悪事件
は575件にのぼる異常事態である。

県民の人権といのちを守るためには、
米軍基地の大幅な整理、縮小、なかでも海
兵隊の撤退は急務である。

私たちは、今県民大会において、以下決
議し、日米両政府に対し、強く要求する。

記

- ①日米両政府は、遺族及び県民に対して
改めて謝罪し完全な補償を行うこと
- ②在沖米海兵隊の撤退及び米軍基地の大
幅な整理・縮小、県内移設によらない普天
間飛行場の閉鎖・撤去を行うこと
- ③日米地位協定の抜本的改定を行うこと
宛先 内閣総理大臣、外務大臣、防衛大
臣、沖縄及び北方対策担当大臣、米国大統
領、駐日米国大使

2016年6月19日
元海兵隊員による、残虐な蛮行を糾弾！
被害者を追悼し、海兵隊の撤退を求め
る県民大会